

スライド1

ソフットの起動と、最初に設定する事項について

ソフットの起動と最初に設定する事項について説明します。

スライド 2



会計ソフトのフォルダを開くと、次のようなフォルダとファイルがです。
カラフルなアイコンが実行プログラムですので、このアイコンをダブルクリックして、
ソフトを起動してください。
なお、日常の運用では、ショートカットをデスクトップに置くと、便利です。

スライド 3



ソフトを起動したら、最初にユーザーパスワードの入力画面になります。
このパスワードは、あとで変更できますが、変更していない場合は、そのままOKボタンを押してください。

スライド 4

法人名登録

法人名の登録

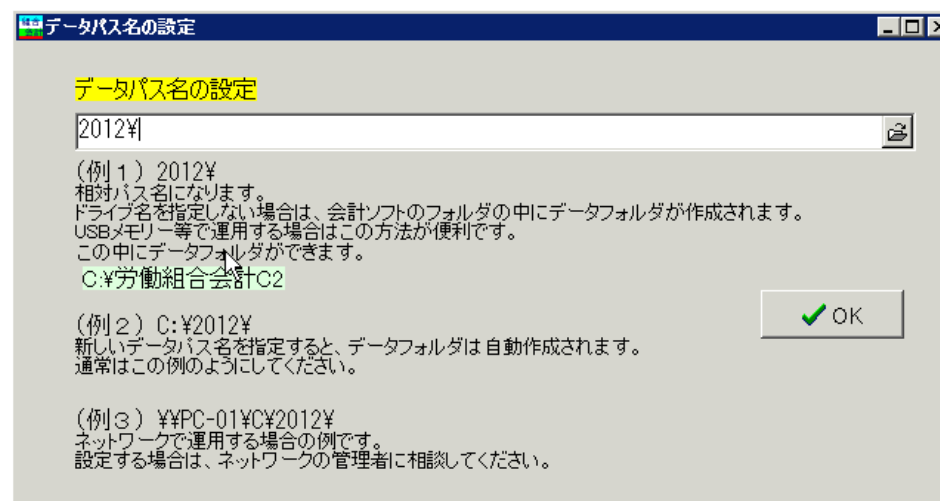
例>

法人名や団体名を入れます。

OK

法人名などの登録画面です。
ここで、入力した文字は帳票類に印刷されます。

スライド 5



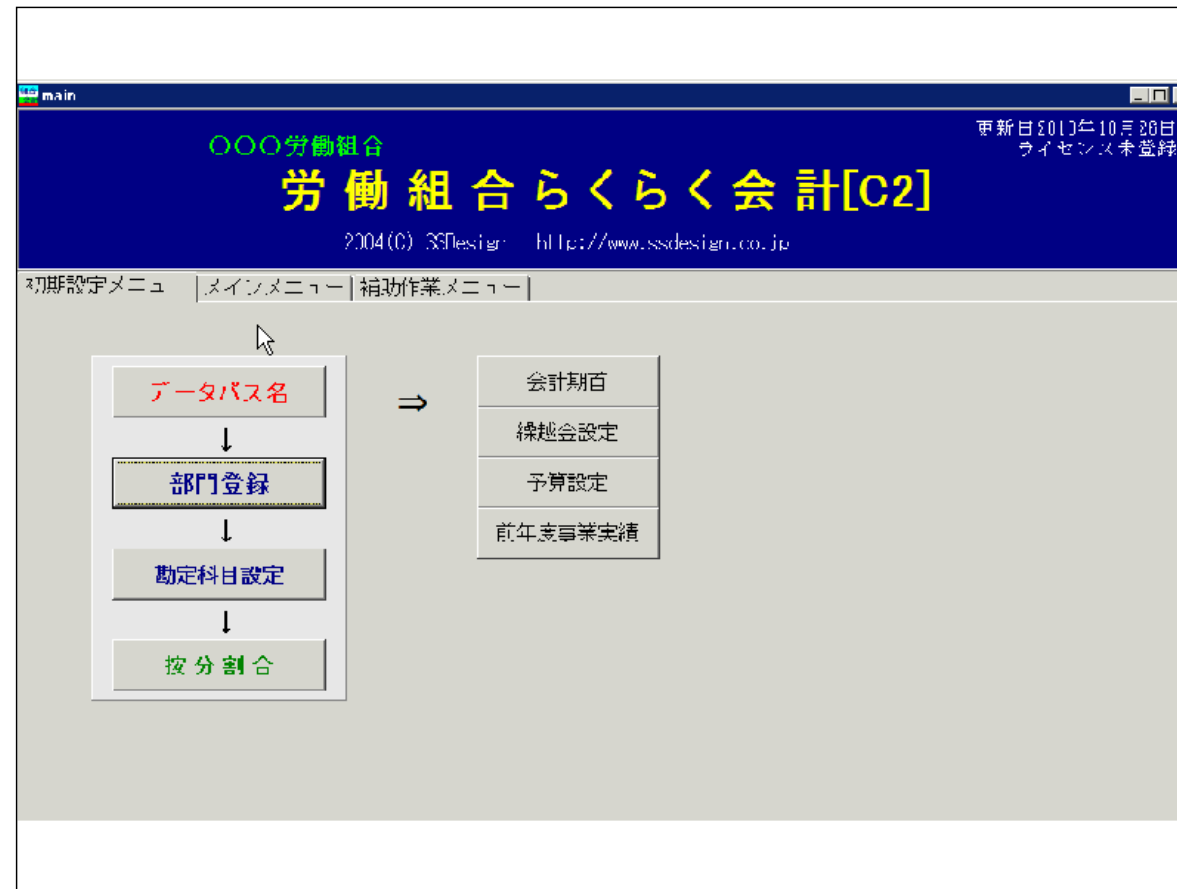
データベース名をいれます。

データベース名は、この例のように西暦年を入れてください。

このようなデータベース名を、相対パス名とよんでいます。

相対パス名で運用すると、会計ソフトのフォルダをコピーするだけで、プログラムとデータと一緒にコピーされ、たいへん便利です。

スライド 6



以上で、最初の準備はすべて、終わりました。
次に、部門登録の説明を見てください。